

EFPIA Day 2025 プレスイベント ーEU・日本パートナーシップを通じたイノベーションとアクセスの推進ー

























医薬品イノベーションは、 命と尊厳と、生活の質を 守る社会の基盤です

医薬品のイノベーションは命綱

がんから希少疾患まで、 治療の進歩は命を救い、 尊厳を回復させ、 生活の質を改善しながら 人々の寿命を延ばしてきた



変貌する地政学的な状況の中で、製薬業界は患者さんの生活にインパクトを与える医薬品のイノベーション実現に向けた共通課題へ対応するために、ステークホルダーとの協働が求められます



規制の不均衡による ドラッグラグ・ロスの発生



イノベーション創出 能力の低下



米中に比べた 国際競争力の低下



高齢化による疾病構造の変化と医療費の増加への**対応力を弱める**



政府はアンメット・メディカル・ニーズに対応するため 医薬イノベーションや社会 保障への**投資を拡大する** 必要がある

イノベーション推進と社会保障の 持続性の「両立」を目指す政策が必要



ビジョンを実行に移す「3A」: Attract(誘致)・Accelerate(加速)・Access(アクセス)の最適化です

新たな日欧の政策を最適化させる共通言語

Attract (誘致)

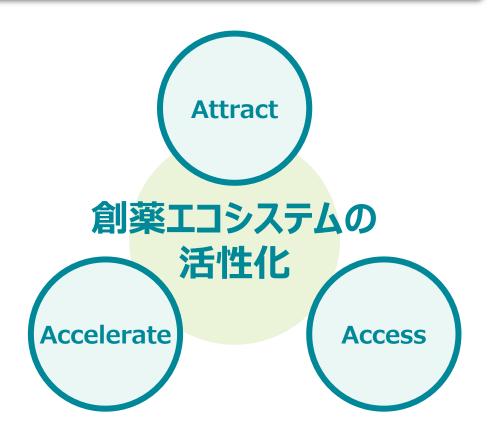
資金だけでなく人材・知見・インフラへの投資を呼び込む

Accelerate (加速)

患者の人生を変革するサイエンス・エクセレンスを迅速に実用化する

Access (アクセス)

日欧両地域の患者が遅れと格差なく イノベーションの恩恵を受けられるようにする





短期のコスト抑制から「長期の価値創造」へ舵を切り、 日欧に研究投資・人材・臨床開発を呼び込むことが求められます

危機を成長機会に

Attract

投資を通じて長期的価値創造を実現するためにイニシアチブを最大限活用

•日欧で活用可能なイニシアチブ

欧州: Horizon Europeを活用し、ドラギ報告書

勧告を実施する

:世界水準の知的財産保護および投資

インセンティブの枠組み

日本: 基幹産業として成長させるための

創薬エコシステム創出施策の確実な実行

・ 強靭なイノベーション体制を構築



共通の価値観・人口動態・産業基盤を持つ日欧は、共通のゴールを共に追求するアドバンテージがあります

相互的な 日欧パートナーシップ

Accelerate

日欧の協働を通じ 新薬の患者への提供を加速

- ●日欧の共通要素 人口動態、価値観、産業的強み
- ●ライフサイエンスのイノベーションに適した規制枠組み の改善

対話によるベストプラクティス共有



規制の予見性と市場の魅力を高め、患者が格差なく 「イノベーションの恩恵を受けるエコシステムへの転換」が期待されます

規制予見性と 患者中心の成長

Access

患者がイノベーションの 恩恵を受けるエコシステムへ

日欧の取り組み このパートナーシップを持続的かつ、 患者中心のイノベーションのグローバルモデルとする

- ・ 政策立案者、患者、産業界がパートナーとして協働し解決策を策定
- ・ 患者がイノベーションの恩恵を享受できるエコシステムを構築



イノベーション推進と社会保障の 持続性の両立を目指す政策が必要です

Attract

短期的コスト抑制から 投資と市場の予見可能性を通じた 長期的価値創造へ

創薬エコシステムの Accelerate 活性化

日欧が協働を通じ 新薬の患者への提供を加速 Access

患者がイノベーションの 恩恵を受けるエコシステムへ



米国の最恵国待遇(MFN)価格政策により、日欧には2つの選択肢があります

予算が停滞し、厳しくなる中で、増大 する医療ニーズに引き続き対応していく または

医療の仕組みと財源を根本的に見直す

最恵国待遇価格政策を外部からの圧力と考えるのではなく、日欧は**短期的なコスト削減策から、** 人々の健康や生産性への長期的な投資に移行する機会として捉えるべきです





Thank you























